

とっとり 県議会だより

編集・発行…鳥取県議会

県議会広報紙…年4回発行 平成27年2月1日発行

平成26年11月定例会

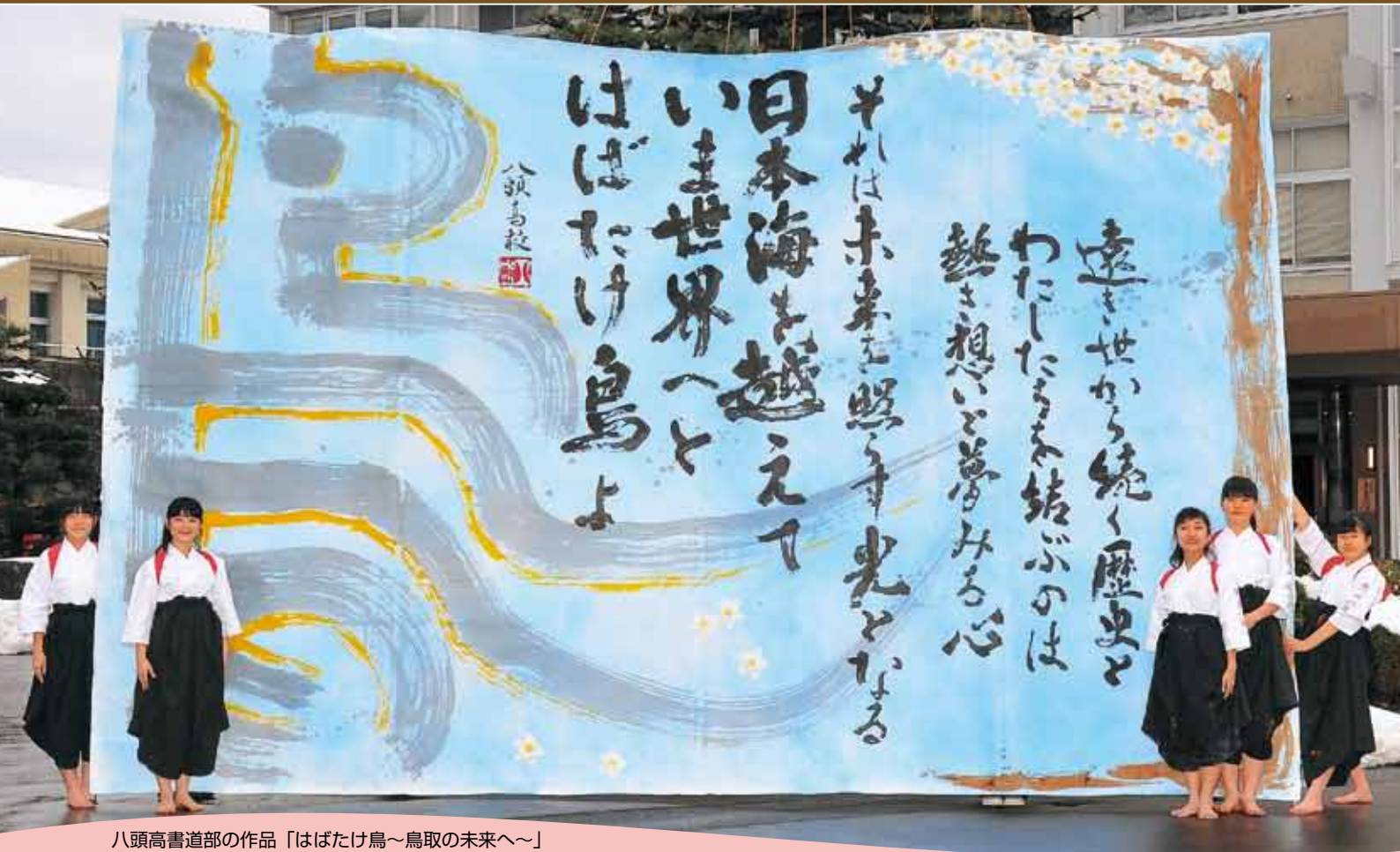
No.011

Nov.

11月
議会

📌 主な記事 Contents

代表質問	2~3p
一般質問	3~7p
海外派遣	7p
議決結果	8~9p
委員会活動	10~11p
お知らせ	11p
決算審査特別委員会	12p



八頭高書道部の作品「はばたけ鳥～鳥取の未来へ～」

11月定例会の概要

11月定例会は11月26日に開会し、平井知事から総額33億6千万円余の平成26年度鳥取県一般会計補正予算案や鳥取県基金条例改正案など24議案が提案された。突然の衆議院解散で会期中に公示日と投票日を迎えたが、議会日程は変更しなかった。

代表質問は鳥取県議会自由民主党、会派希望の2会派、一般質問には21名が登壇して知事らと活発な論戦を展開した。会期中、知事からは教育委員会委員と収用委員会予備委員の人事案件が追加提案された。

「日本海沖メタンハイドレート調査促進事業」に国に調査研究機能の地方移転や十分な予算確保を求める意見を付して補正予算案を可決するなど継続審査議案を含む28の知事提出議案すべてを原案どおり可決、承認、認定、同意した。

意見書3件と議員の期末手当条例改正案の計4件も議員提案された。「消費税率引上げ延期で生じる財源不足に適切な措置を取るよう求める意見書」は、「国債に頼らない」との明記を巡って2件提出されたが、明記がない意見書を可決。ヘイトスピーチを禁止する等の法整備を求める意見書の提出は全会一致で可決した。陳情はヘイトスピーチを巡る1件を採択し、1件を不採択、1件を研究留保と決して12月19日に24日間の会期を閉じた。